

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
ウイルス感染	European Commission Public Health & Risk Assessment, G7/SANCO/SCMPMD/2003/0025 final D(03)	EUにおける、輸血及び移植に使用される血液の安全性に関連した節足動物媒介感染症(WNVを含む)の脅威についての医薬品・医療用具科学委員会の意見。脅威を除くためには、ドナー問診、不活化技術の導入、NAT等スクリーニング技術の導入等が考えられる。	514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
ウイルス感染	London, 18 June 2003 EMEA/CPMP/ BWP/ 1793/ 02	CPMPはヒト生物由来医薬品製造過程におけるウシ血清使用のためのガイダンスを発表。	173	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ蛋白加水分解物	ウシ脾臓、ウシ血液	米国	製造工程
			174	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシインスリン	ウシ脾臓	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程
			175	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程
			176	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシリポ蛋白質	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程
			177	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国、カナダ、オーストラリア	製造工程
			178	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシアポトランスフェリン	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程
ウイルス感染(MPV)	JAMA 2003; 290(16): 2112	オランダの研究者により2001年に発見されたMPV(human Metapneumovirus)は、毎年数千人の乳児の入院と成人における多くの風邪の原因である可能性が有ることが発見された。	364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
ウイルス感染 (SV40)	Health Canada Population and Public Health Branch 2003, 7/1	1955年から1962年の間にカナダ保健省で製造されたポリオワクチンがSV40に汚染されていた。	187	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			188	日本赤十字社	人免疫グロブリン	人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			189	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			224	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			226	日本赤十字社	白血球除去人赤血球浮遊液	白血球除去人赤血球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			227	日本赤十字社	新鮮凍結人血漿	新鮮凍結人血漿	ヒト血液	日本	有効成分
			228	日本赤十字社	人血小板濃厚液	人血小板濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			229	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			344	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分			
ウイルス感染(ニパウイルス)	American Journal of Pathology 2003; 163(5): 2127-37	ニパウイルスをゴールデンハムスターの鼻腔内または腹腔内に投与すると、それぞれ9-29日、5-9日に死亡した。ゴールデンハムスターはニパウイルス感染症のモデル動物として提唱される。	519	大塚製薬	インターフェロンアルファ (BALL-1)	ハムスター(ヒトリンパ芽球細胞を皮下で増殖)	ハムスター		製造工程
ウイルス感染(ニパウイルス)	Antiviral Research 2003; 57: 113-9	マレーシアにおけるウイルス性脳炎の原因ウイルスであるニパウイルスは、ブタ間、ブタからヒトや他の動物に感染する致死率の高いウイルスであり、バイオテロとして利用される可能性がある。	577	日本シエーリング	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	中華人民共和国	有効成分
			581	アポットジャパン	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜へパリン	中国	有効成分
ウイルス感染(不明)	NDTV.com, 9/20 2003	インドで過去3年間モンスーンの季節に原因不明の感染症で総数60名以上が死亡、専門家が調査に取り組んでいる。	186	第一サントリーファーマ	インターフェロンガンマ1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
ウイルス感染(不明)	OIE Diseases Information, 2/27 2004; Vol.17-No.9	オーストラリアの養豚場で発生した原因不明の疾患は、ウイルス感染によるPMC(ブタ心筋炎)によると思われるが、この疾患の正確な原因は未だわかっていない。	615	伊藤ライフサイエンス	バルナパリンナトリウム	バルナパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	アルゼンチン	有効成分
ウイルス感染(不明)	FroMED 12/5, 2003 (Jornal do Tocantins 11/28, 2003)	ブラジルTocantins州のAraguacema市とPium市などで、 Dengue熱に類似したウイルス性感染症と考えられる疾患による患者288例が報告された。	584	エーザイ	セクレチン	セクレチン	ブタ十二指腸		有効成分
ウイルス感染(不明)	FroMED 2/21, 2004 (BBC and Radio News Australia 2/13, 2004)	オーストラリアの養豚場で原因不明の疾患が発生した。この疾患により不確定数のブタ胎児と子豚が死亡したが、New South Wales州代理副主任獣医官は、原因ウイルスは成長したブタやヒトには感染しないと述べた。	615	伊藤ライフサイエンス	バルナパリンナトリウム	バルナパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	アルゼンチン	有効成分
ウイルス感染(不明)	FroMED 8/28, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)	2003年、トリニダードトバゴで Dengue熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。	291	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマ1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	1,2 添加物

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
ウイルス感染(不明)	ProMED-mail 8/27, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)	2003年、トリニダードトバゴでデング熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。	303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	血液凝固第Ⅲ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	非献血:米国、献血:日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンビン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	トロンビン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分			
ウイルス性肝炎、HIV	ProMED 7/31, 2003 (EI Tiempo, 7/29 2003)	日本赤十字社はウイルス性肝炎等感染者がウインドウ期に献血した6419本の血液由来の血液製剤の選及調査を実施。	291	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	1,2 添加物
ウイルス性気道感染(hMPV)	Pediatric Infectious Disease Journal 2003; 22: 923-4	オランダの研究者により分離されたhMPV(human Metapneumovirus)は5歳未満の児童の呼吸器に感染し、呼吸器疾患を引き起こす新型ウイルスであり、院内感染の原因となることが確認されている。	358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分
			588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
ウイルス性下痢(BVDV)	Biologicals 2003; 7/17, In Press,	ウシ胎児血清がウシウイルス性下痢症(BVDV)汚染のリスクを完全に回避するためには、RNA検出のみでは不十分で、感染性・非感染性の識別には組織培養法のみが有効である。	147	北里研究所	コレラワクチン	ウシ心臓抽出物	ウシ心臓	米国	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			148	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降精製百日せきワクチン 5 百日せきワクチン	カザミノ酸	ウシ乳	ニュージーランド、オーストラリア	1~5 製造工程
			149	北里研究所	コレラワクチン	ビーフェキストラクト	ウシ筋肉	米国	製造工程
			150	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン	スキムミルク	ウシ乳	米国	1~10 製造工程
			151	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン 11 ファイル病治療血清	ポリペプトン	ウシ乳	①②④⑤⑥ ⑦⑨⑩⑪ ポーランド、 中国、③⑧ ニュージーランド、中国	1~11 製造工程
			152	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ラクトアルブミン水解物	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	1~4 製造工程
			153	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	①ニュージーランド、カナダ、米国、②③ NZ、オーストラリア、④ NZ、カナダ、オーストラリア	1~4 製造工程
			154	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ウシ胎児血清、新生仔牛血清	ウシ血液	①②③ ニュージーランド、④製造中止のため不明	1~4 製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			155	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	乳糖	ウシ乳	①ニュージーランド、②③オランダ、ドイツ、ベルギー、ルクセンブルク、④製造中止のため不明	1~4 添加物
			156	北里研究所	1 乾燥痘そうワクチン 2 痘そうワクチン	ウシ表皮	ウシ	日本	1,2 製造工程
			157	北里研究所	1 日本脳炎ワクチン 2 ジフテリアトキソイド 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ゼラチン	ウシ骨皮(骨髄を除く)	①②日本、③ポーランド、中国、④製造中止のため不明	製造工程
			164	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	トリブシン	ブタ臓臓	米国	1~4 製造工程
ウイルス性髄膜炎	AccessNorthGa.com 8/5, 2003	米国ジョージア州でウイルス性髄膜炎が流行し、患者が例年の2倍となっている。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
ウイルス性脳炎(ニパウイルス)	Antiviral Research 2003; 57: 113-9	マレーシアにおけるウイルス性脳炎の原因ウイルスであるニパウイルスは、ブタ間、ブタからヒトや他の動物に感染する致死率の高いウイルスであり、バイオテロとして利用される可能性がある。	356	日本シエーリング	ヘパリンカルシウム	ヘパリンカルシウム	ブタ腸粘膜	中国	有効成分
ウイルス性肺炎(不明)	ProMED 12/15, 2003 (EID Weekly Updates; Emerging and Reemerging Infectious Diseases, Region of Americas, Vol.1, No.23, 12/11, 2003)	2003年9月25日~11月28日、コロンビアで重症急性呼吸器疾患患者38名がコロンビア国立保健研究所に報告された。このうち、13名が死亡したが、患者のうち2名からインフルエンザA型ウイルス、2名からパラインフルエンザウイルス、1名からRSウイルスとパラインフルエンザ1型ウイルス、1名からRSウイルスとインフルエンザA型ウイルスが検出された。	584	エーザイ	セクレチン	セクレチン	ブタ十二指腸		有効成分
ウイルス性肺炎(不明)	ProMED 12/6, 2003 (Infectious and Parasitological Diseases News 12/3, 2003)	ロシア・モスクワ大学の学生で、原因不明の疾患が流行。暫定的データによれば、流行の原因はインフルエンザの重症型による肺炎の可能性が高いようである。	584	エーザイ	セクレチン	セクレチン	ブタ十二指腸		有効成分
ウイルス性脳炎(Chandipura)	India press July.29 2003	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラブドウイルスの1種であるChandipuraと特定した。	147	北里研究所	コレラワクチン	ウシ心臓抽出物	ウシ心臓	米国	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			148	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降精製百日せきワクチン 5 百日せきワクチン	カザミノ酸	ウシ乳	ニュージーランド、オーストラリア	1~5 製造工程
			149	北里研究所	コレラワクチン	ビーフエキストラクト	ウシ筋肉	米国	製造工程
			150	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン	スキムミルク	ウシ乳	米国	1~10 製造工程
			151	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン 11 ワイル病治療血清	ポリペプトン	ウシ乳	①②④⑤⑥⑦⑨⑩⑪ ポーランド、中国、③⑧ ニュージーランド、中国	1~11 製造工程
			152	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ラクトアルブミン水解物	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	1~4 製造工程
			153	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	①ニュージーランド、カナダ、米国、②③ NZ、オーストラリア、④ NZ、カナダ、オーストラリア	1~4 製造工程
			154	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ウシ胎児血清、新生仔牛血清	ウシ血液	①②③ ニュージーランド、④製造中止のため不明	1~4 製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	
			155	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	乳糖	ウシ乳	①ニュージーランド、②③オランダ、ドイツ、ベルギー、ルクセンブルク、④製造中止のため不明	1~4 添加物	
			156	北里研究所	1 乾燥痘そうワクチン 2 痘そうワクチン		ウシ表皮	ウシ	日本	1, 2 製造工程
			157	北里研究所	1 日本脳炎ワクチン 2 ジフテリアトキソイド 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン		ゼラチン	ウシ骨皮(骨髄を除く)	①②日本、③ポーランド、中国、④製造中止のため不明	製造工程
			158	北里研究所	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 ジフテリアトキソイド 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド		ウマ血清	ウマ血液	米国	製造工程
			159	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン		コレステロール	ヒツジ毛	①②③ニュージーランド、オーストラリア、④製造中止のため不明	1~4 製造工程
			160	北里研究所	1, 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降精製百日せきワクチン 5 百日せきワクチン		ウマ脱繊維血	ウマ血液	ニュージーランド	製造工程
			161	北里研究所	1 乾燥破傷風抗毒素 2 乾燥まむし抗毒素 3 ワイル病治療血清 4 乾燥ジフテリア抗毒素		ウマ血漿	ウマ血液	日本	1~4 製造工程
			164	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ		トリブシン	ブタ臓臓	米国	1~4 製造工程
			165	北里研究所	1, 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 ジフテリアトキソイド 6 ジフテリア破傷風混合トキソイド		ヒツジ血清	ヒツジ血液	米国	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分			
ウイルス性脳炎 (Chandipura)	ProMED 7/30, 2003 (India Fress 7/29, 2003)	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラブドウイルスの1種であるChandipuraと特定した。	349	エーザイ	モンテブラーゼ(遺伝子組換え)	抗モンテブラーゼモノクローナル抗体	マウス腹水		製造工程			
			350	エーザイ	モンテブラーゼ(遺伝子組換え)	遺伝子組換え細胞	ベビーハムスターの腎臓		製造工程			
			351	エーザイ	モンテブラーゼ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	カナダ、米国、オーストラリア、NZ、コスタリカ、ニカラグア、エルサルバドル、パナマ又はウルグ	製造工程			
			352	エーザイ	モンテブラーゼ(遺伝子組換え)	プラスミン	ウシ血清	米国、オーストラリア又はニュージーランド	製造工程			
			353	エーザイ	モンテブラーゼ(遺伝子組換え)	抗不純蛋白質抗体	ウサギ血清		製造工程			
			354	エーザイ	モンテブラーゼ(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ膵臓		製造工程			
			355	エーザイ	ヘパリンカルシウム	ヘパリンカルシウム	ブタ腸粘膜		有効成分			
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分			
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分			
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程			
			584	エーザイ	セクレチン	セクレチン	ブタ十二指腸		有効成分			
			ウイルス性脳炎 (Chandipura)	ProMED-mail 7/30, 2003 (India Fress 7/29, 2003)	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラブドウイルスの1種であるChandipuraと特定した。	205	ベネシス	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 乾燥ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン 3 ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	米国	1~3 有効成分
						303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	血液凝固第Ⅲ因子	ヒト血液	日本	有効成分
304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子				人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物			
324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ				人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	非献血: 米国、献血: 日本	有効成分			
327	ベネシス	1 トロンビン 2 フィブリノゲン加第Ⅲ因子				トロンビン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分			
328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン				抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分			
329	ベネシス	ウリナスタチン注射液				ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分			
331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第Ⅲ因子				凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分			
420	ベネシス	人ハプトグロビン				人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分			
514	ベネシス	ウロキナーゼ				精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分			
515	ベネシス	ウロキナーゼ				人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物			

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
ウイルス性脳炎 (La Crosse脳炎 ウイルス)	ABC News online 9/7, 2003	米国バージニア州の小児2名が、ウエストバージニア州でLa Crosse脳炎に感染、発症した。La Crosse脳炎ウイルスは、蚊によって媒介される。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画 分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オース トリア、米 国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画 分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オース トリア、米 国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画 分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オース トリア、米 国	添加物
ウエストナイルウ イルス感染	AABB Weekly Report. 2003; 9(24)	2003年7月に米国で開始した供血血液のプールNAT検査により、ネブラスカ州では9件、コロラド州では10件のWNV陽性例が確認された。	187	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	乾燥濃縮人血液凝 固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			188	日本赤十字社	人免疫グロブリン	人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			189	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			224	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊	ヒト血液	日本	有効成分
			226	日本赤十字社	白血球除去人赤血球浮遊液	白血球除去人赤血 球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			227	日本赤十字社	新鮮凍結人血漿	新鮮凍結人血漿	ヒト血液	日本	有効成分
			228	日本赤十字社	人血小板濃厚液	人血小板濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			229	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブ リン	乾燥ペプシン処理人 免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			344	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚	ヒト血液	日本	有効成分
			358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブ リン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分			
ウエストナイルウ イルス感染	AABB Weekly Report. 2003; 9/26	米国CDCは、輸血に関連したWNV感染例2例を確認。これらの症例は各々単一の献血由来の血液製剤を使用した後に、検査陽性が現れた症例であった。2例とも脳炎を発症したが軽快した。	537	シェリング・ブラ ウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
ウエストナイルウ イルス感染	AABB Weekly Report. 2003; 9/26	2002年8月、米国FDA及びCDCが地方保健当局及び血液関連機関に対して、輸血によるウエストナイル感染に注意するよう通知後、輸血感染が疑われる症例報告がなされるようになったため、2003年4月15日までのCDC追跡調査の結果、輸血感染が疑われる患者は61名、そのうち確定症例は23名であった。	537	シェリング・ブラ ウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
ウエストナイルウ イルス感染	American Journal of Ophthalmology 2003; 136: 733- 5	WNVの子宮内伝播により、新生児に先天性網脈絡膜癒痕及び中枢神経系奇形を起こした最初の症例報告。	348	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14 細胞由来)	HBs抗原たん白質 (huGK-14細胞由来)	ヒト肝臓	日本	有効成分
ウエストナイルウ イルス感染	Ann Thorac Surg 2003; 76: 605-7	2002年、米国オハイオ州クリーブランドで冠動脈バイパス手術時の赤血球輸血により感染したWNV脳炎で死亡した症例の報告。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換 え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換 え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成 分、2 製造 工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
ウエストナイルウイルス感染	Canadian Blood Services Customer Letter #2003-21 9/3, 2003	カナダ・サスカチュワン州ではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更した。	303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	非献血: 米国、献血: 日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1, 2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1, 2 有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1, 2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1, 2, 3, 4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5, 6 添加物
			612	ベネシス	1, 2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
ウエストナイルウイルス感染	Canadian Blood Services Customer Letter #2003-24 9/24, 2003	カナダ・CBCでは、2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更したが、開始後3週間、WNVは検出されなかった。CBSはWNV感染症のピークは過ぎたと判断し、9月23日にミニプールNATに戻した。	303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	非献血: 米国、献血: 日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1, 2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子	血液凝固第VIII因子	ヒト血液	日本	有効成分
			ウエストナイルウイルス感染	CDC HP October 22, 2003	2003年10月22日現在の米国内での2003年WNV感染者数の情報。症例数7386例、うち死亡155例。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン
211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)				人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン				人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)				加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
ウエストナイルウイルス感染	CDC HP West Nile Virus September 29, 2003	2003年9月29日現在の米国内での2003年WNV感染者数の情報。症例数5124例、うち死亡98例。	303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	血液凝固第IX因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンピンIII	人アンチトロンピンIII	ヒト血液	非献血:米国、献血:日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分			